

令和6年11月1日道路交通法の改正

自転車の危険な運転に 新しく罰則が整備されました



運転中のながらスマホ



酒気帯び運転および幫助



スマートフォンなどを手で保持して、自転車に乗りながら通話する行為、画面を注視する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

※停止中の操作は対象外



自転車の酒気帯び運転のほか、酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則が整備されました。

母の会だより

大磯地区
交通安全協会内
【責任者】
田中初枝

あいさつ

会長 田中初枝

あけましておめでとうございます。

母の会の活動を紹介させていただきます。

正式名称を「大磯・二宮交通安全母の会」と言います。平成元年「家庭から交通安全」を掲げ発足しました。今年で36年目になります。

年度初め4月の活動は、かわいいお子さん達にお会い出来る入学式です。交通安全の呼びかけ、グッズ配布のキャンペーンから始まります。

スーパーの店頭もお借りして春、夏、秋、年末の全国交通安全運動。4月、9月の「交通事故ゼロを目指す日」キャンペーン等々。

警察、安全協会、各交通安全団体と共に参加させて

いただいています。

母の会の自主事業は、県からの依頼による「高齢者世帯セーフティアドバイス事業」で、訪問の為の手作りグッズを毎回作成し、警察の協力を得て年間百世帯を訪問しています。

紺のポロシャツに黄色のベスト又はジャンパー着用で活動しています。気軽に声を掛けてください。



大磯警察署交通課による研修会「道路交通法の改正について」

ごあいさつ

大磯警察署長

一條 裕喜



明けましておめでとうございます。

大磯警察署長の一條でございます。旧年中は交通安全活動をはじめ、警察行政の各般にわたり格別なご支援・ご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の大磯警察署管内の交通事故情勢につきまして、発生件数、負傷者数ともに前年比減となり、交通死亡事故も令和五年十一月以降の発生はありません。管内の特徴としては高齢者や自転車が関係する事故の割合が県内平均より高い状況でした。一方、昨年

十月には大磯町で自転車用ヘルメットの購入助成が開始され、十一月一日からは改正道交法の施行により、自転車乗車中の「ながらスマホ」「酒気帯び運転」に関して罰則が強化され、自転車利用者の安全意識の向上が期待されています。

警察では交通事故のない安全に安心して暮らせる町の実現に向けて、交通指導取締りや安全教育など、各種活動に取り組んでまいります。当署管内の交通安全には、母の会の皆様の地域に根ざした活動が極めて重要です。交通安全意識の輪をさらに広げていただき、一人でも多くの方が悲惨な交通事故に遭わないよう引き続きご支援・ご協力賜りますとともに、母の会の益々のご発展とご活躍を心からお祈り申し上げます。

交通安全キャンペーン



入学式のキャンペーン



高齢者訪問

編集後記



近年、高齢者の事故が多くなってきました。

一瞬にして平穏な日常が奪われてしまうのは被害者家族、加害者家族も同様です。家族で交通安全について話し合ってください、交通事故のない社会になるように、この広報紙がお役に立てる事を願っております。

(広報部員一同)